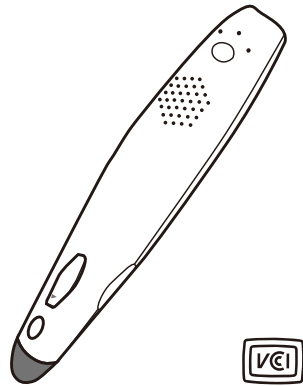




# G-Talk

GT-16010J  
取扱説明書  
(保証書付)

©Gridmark Inc. All rights reserved.



このたびは、G-Talkをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品のご使用前に本書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。  
また、本書は必要なときにすぐに見られるように保管してください。

## 安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するための注意事項を記載しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

	死亡または重傷を負うおそれがある内容です。		傷害を負うことや物的損害が発生するおそれがある内容です。
--	-----------------------	--	------------------------------

■お守りいただく内容を次の図記号で区分して説明しています。

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
--	--------------	--	------------------

### 【G-Talk本体についてのご注意】

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●変形、分解、改造しないでください。故障、事故、発火、破裂の原因となります。</li> <li>●落としたり、ぶつけたり、大きな衝撃を与えないでください。発火、破裂の原因となります。</li> <li>●火のそばや炎天下の車中など(60°C以上になるところ)で使用、充電、放置しないでください。変形、発熱、発火、破裂の原因となります。</li> <li>●火中に投入したり、加熱しないでください。発火、破裂の原因となります。</li> <li>●水につけたり、ぬらさないでください。発火、破裂の原因となります。</li> <li>●ケースを壊したり、傷つけたりしないでください。発火、破裂の原因となります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●液漏れ、変色、変形、外傷、異臭等に気付いたときは、すぐに使用を中止し、火気から遠ざけてください。発火、破裂の原因となります。</li> <li>●電池から漏れ出した液がついたときは、すぐ洗い流してください。万一液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。こすらずにきれいな水で洗浄後、ただちに医師にご相談ください。</li> <li>●所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。そのまま充電すると、発火、破裂の原因となります。</li> </ul>
	●お買い上げ後の初めての使用や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してからご使用ください。

### 【USBアダプターについてのご注意】

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグが傷んでいるときは使用しないでください。火災、感電の原因となります。</li> <li>●電源プラグやコンセント、その周辺にほこりなどを付着させないでください。ショートや発熱が起こり、火災の原因となります。</li> <li>●電源プラグをコンセントから抜くときは、無理に引っ張らないでください。火災、感電の原因となります。</li> <li>●濡れた手で電源プラグをさわらないでください。感電の原因となります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源電圧AC100V~240Vで使用してください。それ以外の電圧で使用すると火災、感電の原因となります。</li> <li>●電源プラグはコンセントへ根元まで確実に接続してください。火災、感電の原因となります。</li> </ul>
	●付着したほこりや汚れは、電源プラグを抜いて、乾いた布で取り除いてください。

## 保証・アフターサービス

【お問い合わせ先】 E-mail : support-grid@gridmark.co.jp

販売元：グリッドマーク株式会社  
住所：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-44-2 神田TNKビル 3F  
受付時間：平日 10時~12時 / 13時~17時 (土日・祝祭日除く)  
電話番号：03-5843-9313  
URL : <https://gridmark.co.jp/>

### 【保証規定】

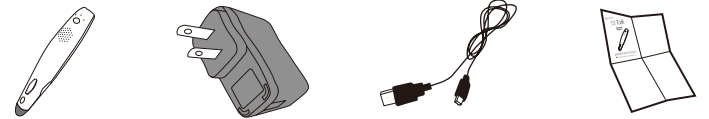
本保証規定はお客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。本保証規定によって、お客様の法律上の権利が規定されるものではありません。

- 保証期限内に正常な使用状態で故障した場合、無償にて修理します。
- 製品が故障した場合は、保証書に必要事項をご記入のうえ、商品と一緒にご購入店または弊社までご送付ください。なお、送料はお客様のご負担となります。
- 以下のような場合には、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。
  1. 保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざんが認められた場合。
  2. ご使用の誤り、落下させたり、またはお客様の責任で行った修理、改造等による故障。
  3. 天災、火災等が原因の故障、水分や異物が入り込んだことによる故障。
  4. 誤った機器を接続したことによる故障。
- 修理にて交換された本体および部品の所有権は、弊社に帰属するものとします。
- 本保証規定は、本製品の本体および付属品についての修理をお約束するものであり、本製品の故障または使用による直接的、間接的、偶発的および結果的損害については、弊社は一切その責を負わないものとします。
- 本保証規定は日本国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.

保証書 GUARANTEE		保証期間：ご購入日より6ヶ月
品名/型番：G-Talk / GT-16010J	ご購入年月日：	
お名前：	ご購入先名：	
〒 -		
ご住所：		
※本保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。なお、本保証書は日本国内のみ有効です。		

## 本製品の内容物 / 仕様

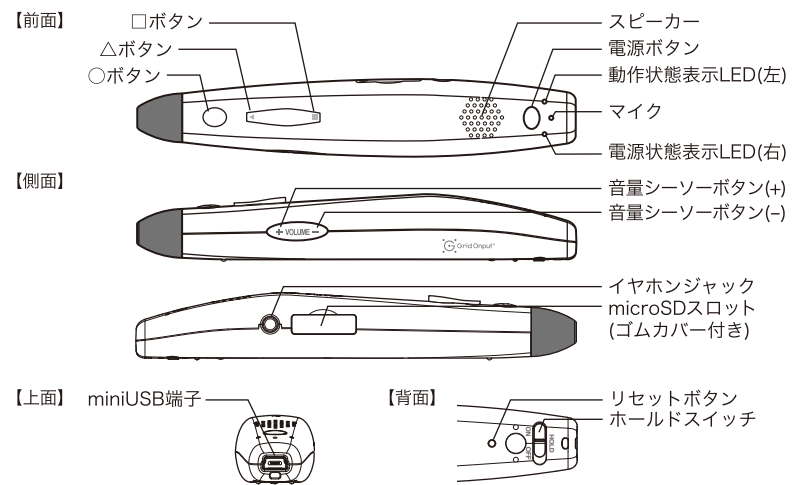
- ① G-Talk本体...1個 (GT-16010J)
- ② USBアダプター...1個 (③を接続して使用)
- ③ USBケーブル...1本
- ④ 取扱説明書...1枚 (保証書付/本書)



製品名	G-Talk	モデル名	GT-16010J
大きさ	145 x 25 x 21 mm	重量	約40g
音声出力	モノラル 100mW/8Ω	録音マイク	モノラル
連続動作時間	2時間以上 (弊社試験基準)	コンテンツ媒体	microSDカード
充電電池	リチウムイオン電池	充電時間	約5時間
外部端子	イヤホン / miniUSB-Bコネクタ	外部電源	5V/0.8A
保管湿度	35~85%RH (結露なきこと)	動作/充電温度	0~40°C
保管温度	短時間 -10~60°C / 長期(3ヶ月以内) -10~40°C / 長期(1年以内) -10~25°C		
LED表示	電源状態表示LED(右) 緑・赤・橙 / 動作状態表示LED(左) 緑・赤・橙		

- 本製品を使用するには、専用のドットコード印刷物および音声データが必要です。
- 音声データは G-Talk で録音して作成することができます。
- microSDカードの抜き差しは電源OFFの状態で行ってください。
- PCとの接続時は、電源OFFの状態であってもmicroSDカードの抜き差しを行わないでください。

## 各部の名称・はたらき



## 操作ボタンの説明

	△ボタン	○ボタン	□ボタン		
待機状態	電源ON直後	初回起動 2回目以降	先頭の次の音声を再生 前回最後に再生した次の音声	先頭の音声再生 前回最後に再生した音声	先頭の音声再生 前回最後に再生した前の音声
	再生終了後	次の音声を再生	リピート再生	前の音声を再生	
	録音終了後	録音した音声を再生		一つ前の録音音声を再生	
	長押し(※1)	2秒以上 6秒以上 10秒以上	次の音声を再生 [リンク全解除モード]	[録音モード] [録音全消去モード]	先頭の音声を再生(※2) 先頭の音声を再生(※3) コンテンツ録音音声切り替え
再生中	再生中	次の音声を再生	再生を一時停止	再生を終了	
	一時停止中	再生を再開	再生を再開	停止中の音声を始めから再生	
録音中	録音中	録音を終了し 録音した音声を再生	録音を一時停止	録音をキャンセル	
	一時停止中	録音を再開	録音を再開		
リンク中	長押し(※1)	2秒以上 6秒以上	[リンクモード] [リンク解除モード]	[録音消去モード]	先頭の音声を再生(※2) 先頭の音声を再生(※3)
	リンク中	選択した次の音声を再生	選択した音声を再生	リンクを終了	
簡単リンク操作	録音中にドットコード印刷物をタッチすると、録音を終了し、録音した音声をドットコードにリンクすることができます。				

電源ボタン	長押しで電源ON / 電源OFFを切り替えます。 ※電源ONの状態では放置すると10分後に電源OFFになります。
音量シーソーボタン (+) / (-)	(+) 押すと音量が1段階上がる / 1秒以上押し続けると段階的に上がります。 (-) 押すと音量が1段階下がる / 1秒以上押し続けると段階的に下がります。 ※音量レベルは16段階。電源ON直後は最後に設定した音量となります。
ホールスイッチ	O N側にスライドすると電源ボタン・リセットボタン以外を無効化します。 OFF側にスライドすると全てのボタン機能を有効化します。
リセットボタン	万一正しく動作できなくなった場合はボールペンの先などで押ししてください。 強制終了して電源OFFになります。

- (※1) 長押し操作によってモードが変わる場合、2秒、6秒、10秒のタイミングでアラーム音が鳴ります。
- (※2) □ボタンを2秒以上長押しした場合、コンテンツ音声(あらかじめmicroSDカードに登録されている音声データ)の操作時にはコンテンツ音声の先頭の音声が再生され、録音音声(録音機能によって作成された音声データ)の操作時には録音音声の先頭の音声が再生されます。
- (※3) □ボタンを6秒以上長押しした場合、コンテンツ音声の操作時には録音音声の先頭の音声が再生され、録音音声の操作時にはコンテンツ音声の先頭の音声が再生されます。なお、録音音声がないときは、コンテンツ音声の先頭の音声が再生されます。

## 電源状態表示LED(右)の表示

	USBアダプターが未接続		USBアダプターが接続中(充電時)	
電源OFF	消灯	消灯	充電中	橙点滅
電源ON	電池残量少	赤点灯	ほぼ満充電	緑点滅
	電池残量有	緑点灯	充電中	橙点灯
			ほぼ満充電	緑点灯

- 本製品を使用するに当たっては、あらかじめ正しく充電してからご使用ください。
- 電源ONの状態では付属のUSBケーブルを用いてPCと接続し、PCから充電することもできます。
- USBアダプターまたはPCによる充電のいずれの場合も、充電中にG-Talkを使用できません。
- LED(右)が赤く点灯し、電池残量が少なくなると誤動作が起きる可能性がありますのでご注意ください。
- 満充電に近い状態での長期間の保管は避けてください。ほぼ使い切った状態から30分~1時間程度充電した状態での保管を推奨します。
- 長期間使用しないと充電しても使用できなくなることがあります。やむを得ず長期間保管する場合は、半年に1回程度、ほぼ使い切った状態から30分~1時間程度の充電を行ってください。

## G-Talkの使い方① 音声を再生する / 電源のON/OFF

1. [電源をONにする]
  - ・電源ボタンを1秒以上長押ししてください。起動音が鳴り、電源がONになります。
2. [タッチして音声を再生する]
  - ・G-Talkに対応したドットコード印刷物をタッチしてください。クリック音が鳴り、音声が再生されます。
  - ※ドットコードを読み取るとLED(左)が緑で高速点滅します。
  - ※音声再生中はLED(左)が緑に点灯します。
  - ※ドットコードに音声がリンクされていない場合、メッセージが流れ音は再生されません。
3. [音声再生時の操作]
  - ・音声再生に関する基本的なボタン操作は下図の通りとなります。



### △ボタン

《待機状態》  
《再生中》  
《一時停止中》

次の音声を再生

### □ボタン

《待機状態》前の音声を再生  
《再生中》再生終了  
《一時停止中》始めから再生  
《待機状態/再生中/一時停止中》長押し(2秒以上/6秒以上)で先頭の音声を再生

### ○ボタン

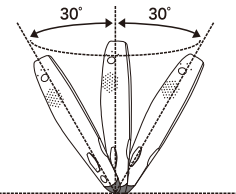
《再生中》  
《一時停止中》  
《待機状態》

一時停止/再開  
リピート再生

4. [電源をOFFにする]
  - ・電源ボタンを2秒以上長押ししてください。終了音が鳴り、電源がOFFになります。

### 【タッチする際の注意点】

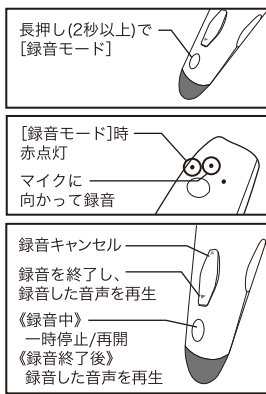
※ドットコード印刷物をタッチする際、ペン先の角度は前後左右30度以内を保ってください。また、ペン先を強く押しついたり、叩くようにタッチするなど、負荷のかかる使い方はしないでください。



## G-Talkの使い方② 音声を録音する

### [1] 音声を録音する [録音モード]

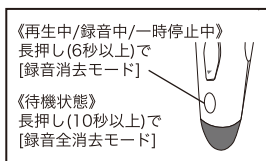
1. [録音モードに切り替える]
  - ・待機状態で○ボタンを2秒以上長押ししてください。LED(左)が赤く点灯し、[録音モード]になります。
2. [録音する]
  - ・[録音モード]になったら○ボタンを離してください。すぐに録音が始まりますので、マイクに向かって音声を録音してください。
  - ※10秒以内に○ボタンを離して、録音を開始してください。
  - ※録音時間の合計はお使いのmicroSDカードの容量により異なります。録音した音声データはmicroSDカードに順番に記録されます。
  - ※メモリ残量が少なくなるとLED(左)が赤・LED(右)が橙で同時にゆっくり点滅し、残量がなくなると警告メッセージが流れます。
3. [録音の一時停止]
  - ・録音中に○ボタンを押すと録音を一時停止します。もう一度○ボタンを押すと録音を再開します。
  - ※録音一時停止時はLED(左)が赤でゆっくり点滅します。
  - ※録音一時停止により数回に分けて録音した場合、その録音音声は合わせて一つの音声データとして記録されます。
4. [録音を終了する]
  - ・□ボタンを押すと録音をキャンセルします。
  - ・△ボタンを押すと録音を終了し、録音した音声を再生します。



### [2] 録音した音声を消去する [録音消去モード / 録音全消去モード]

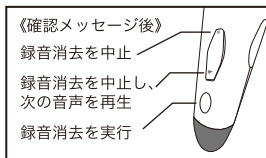
#### 【録音消去モード】

1. [録音消去モードに切り替える]
  - ・消去したい音声を選択し、その音声の再生中/録音中/一時停止中に○ボタンを6秒以上長押ししてください。LED(左)が赤で点滅し、[録音消去モード]になります。
  - ※録音音声は全て消去することができます。
  - ※選択した音声が消去不可の場合は、メッセージが流れ終了します。
2. [録音消去を実行/中止する]
  - ・[録音消去モード]になったら○ボタンを離してください。録音消去の確認メッセージが流れます。
  - 確認メッセージ後に○ボタンを押すと実行音が鳴り、選択した録音音声が消去されます。
  - 確認メッセージ後に□ボタンを押すと中止音が鳴り、録音消去を中止します。
  - 確認メッセージ後に△ボタンを押すと録音消去を中止し、次の音声を再生します。



#### 【録音全消去モード】

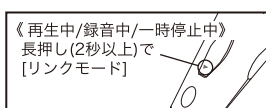
1. [録音全消去モードに切り替える]
    - ・全ての録音音声を消去する場合は、待機状態で○ボタンを10秒以上長押ししてください。LED(左)が赤で高速点滅し、[録音全消去モード]になります。
    - ※○ボタンを長押しして2秒後に[録音モード]、10秒後に[録音全消去モード]になります。
  2. [録音全消去を実行/中止する]
    - ・[録音全消去モード]になったら○ボタンを離してください。録音全消去の確認メッセージが流れます。
    - 確認メッセージ後に○ボタンを押すと実行音が鳴り、全ての録音音声が消去されます。
    - 確認メッセージ後に□ボタンを押すと中止音が鳴り、録音全消去を中止します。
    - 確認メッセージ後に△ボタンを押すと録音全消去を中止し、次の音声を再生します。
- ※消去する録音音声がない場合は、メッセージが流れ終了します。
- ※録音全消去によって全ての録音音声を消去した場合、次に○/△/□ボタンのいずれを押しても、コンテンツ音声の先頭の音声を再生します。



## G-Talkの使い方③ 音声をリンクする

### [1] 音声をドットコードとリンクする [リンクモード]

1. [リンクモードに切り替える]
  - ・リンクしたい音声を選択し、その音声の再生中/録音中/一時停止中に△ボタンを2秒以上長押ししてください。LED(左)が橙に点灯し、[リンクモード]になります。
  - ※6秒以上長押しすると[リンク解除モード]になります。
  - ※録音中の場合は、△ボタンを押し始めたところで録音が終了し、音声データとして記録されます。
  - ※選択した音声リンク不可の場合は、メッセージが流れリンクを終了します。



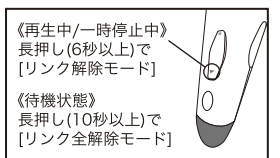
2. [リンクを実行/中止する]
  - ・[リンクモード]になったら△ボタンを離してください。リンクの確認メッセージが流れます。
  - ・確認メッセージ後にドットコードをタッチするとリンク音が鳴り、選択した音声データとドットコードがリンクされます。また、続けて複数のドットコードにリンクすることもできます。
  - 確認メッセージ後に□ボタンを押すと中止音が鳴り、リンクを終了します。
  - 確認メッセージ後に○ボタンを押すとリンクを終了し、選択した音声を再生します。
  - 確認メッセージ後に△ボタンを押すとリンクを終了し、次の音声を再生します。
- ※リンク不可のドットコードの場合にはメッセージが流れリンクは行われません。
- ※リンク専用ドットコード(音声データをリンクするために用いるリンク専用のドットコード)にリンクできる音声データは9,983件までです。9,983件リンクすると警告メッセージが流れます。
3. [リンクを変更する]
  - ・すでに[リンクモード]によって他の音声リンクされているドットコードをタッチした場合、リンク変更の確認メッセージが流れます。
  - 確認メッセージ後に○ボタンを押すと実行音が鳴り、選択した音声リンクされます。
  - 確認メッセージ後に□ボタンを押すと中止音が鳴り、リンク変更を中止します。
  - 確認メッセージ後に△ボタンを押すとリンク変更を終了し、次の音声を再生します。
4. [重複リンクする]
  - ・あらかじめコンテンツ音声リンクされているドットコードについては、一つだけ選択した音声を重複してリンクすることができます。重複リンクされたドットコードをタッチすると、最初にコンテンツ音声が再生され、続けてリンクした音声が再生されます。
  - ※重複リンクされた音声を他のドットコードにリンクする場合、△ボタンを押したときに再生されている音声データのみがリンクされます。
5. [簡単リンク操作]
  - ・音声録音中にドットコード印刷物をタッチするとリンク音が鳴り、ワンタッチで《録音の終了→録音音声とドットコードのリンク→[リンクモード]の終了》までの一連の操作を行います。
  - ※リンクができない場合は、メッセージが流れ終了します。



### [2] リンクを解除する [リンク解除モード / リンク全解除モード]

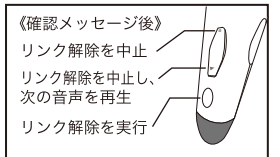
#### 【リンク解除モード】

1. [リンク解除モードに切り替える]
  - ・リンク解除したいドットコードにタッチし、その音声の再生中/一時停止中に△ボタンを6秒以上長押ししてください。LED(左)が橙で点滅し、[リンク解除モード]になります。
  - ※リンク解除できない場合は、メッセージが流れ終了します。
2. [リンク解除を実行/中止する]
  - ・[リンク解除モード]になったら△ボタンを離してください。リンク解除の確認メッセージが流れます。
  - 確認メッセージ後に○ボタンを押すと実行音が鳴り、リンクが解除されます。
  - 確認メッセージ後に□ボタンを押すと中止音が鳴り、リンク解除を中止します。
  - 確認メッセージ後に△ボタンを押すとリンク解除を中止し、次の音声を再生します。



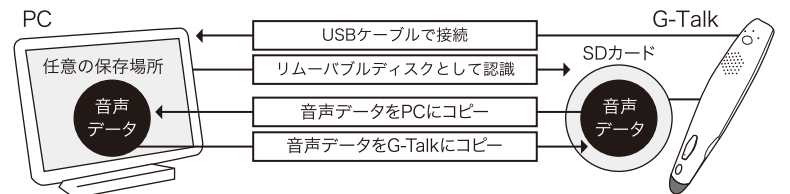
#### 【リンク全解除モード】

1. [リンク全解除モードに切り替える]
    - ・全てのリンクを解除する場合は、待機状態で△ボタンを10秒以上長押ししてください。LED(左)が橙で高速点滅し、[リンク全解除モード]になります。
  2. [リンク全解除を実行/中止する]
    - ・[リンク全解除モード]になったら△ボタンを離してください。リンク全解除の確認メッセージが流れます。
    - 確認メッセージ後に○ボタンを押すと実行音が鳴り、全てのリンクが解除されます。
    - 確認メッセージ後に□ボタンを押すと中止音が鳴り、リンク全解除を中止します。
    - 確認メッセージ後に△ボタンを押すとリンク全解除を中止し、次の音声を再生します。
- ※リンク解除できるのは、ユーザーがリンクしたドットコードのみとなります。
- ※リンク解除できないリンクがない場合は、メッセージが流れ終了します。



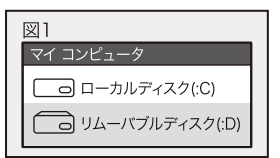
## G-Talkの使い方④ データのコピー

本製品では音声のデータをPCにコピーし、再びG-Talk本体にコピーすることができます。



#### 【PCとG-Talkの接続方法】

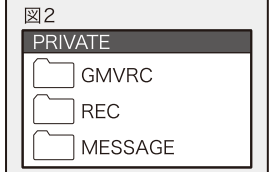
1. G-Talkの電源がOFFであることを確認してください。
2. 電源OFFの状態、ボタンを押さずに付属USBケーブルでPCと接続してください。
- ※音量ボタン(-)を押しながらG-Talkを接続するとLED(左)が赤、充電LED(右)が橙でゆっくり点滅し充電中となります。
- ※電源ONの状態PCに接続した場合、コピーはできませんが、充電状態でG-Talkを使用することができます。
3. PCのマイコンコンピュータを開き、新たなリムーバブルディスクが表示されていることを確認してください。(図1)



※ドライブの名称はお使いのPC環境により異なります。

#### 【G-Talk内データフォルダについて】

1. PCのマイコンコンピュータから、G-Talkのリムーバブルディスクを選択して「PRIVATE」フォルダを開きます。
2. 図2のうち、各フォルダの内容は以下のとおりです。
  - GMVRC ... 音声コンテンツを格納するフォルダです。
  - REC ... G-Talkの録音データが格納されているフォルダです。
  - MESSAGE ... 専用データです。編集・削除はしないでください。



#### 【G-Talkへのコピー】

1. PCのマイコンコンピュータから、G-Talkのリムーバブルディスクを選択して「PRIVATE」フォルダを開きます。
2. PCで作成した音声コンテンツをG-Talkにコピーするには、G-Talk内の「GMVRC」フォルダを削除したのち、コピーを行います。
3. 「GMVRC」フォルダのコピーが完了したら、下記の「PCとG-Talkの切断方法」を参照しながら安全に接続を切断してください。

#### 【PCとG-Talkの切断方法】

1. PCのタスクトレイにある、ハードウェアの取り外しアイコンをクリックします。
  2. G-Talkのリムーバブルディスクを選択し、取り外しの操作を行います。
  3. 取り外しの操作が完了したら、G-TalkとPCを接続しているUSBケーブルを外します。
- ※コピー中にUSBケーブルを外すとデータが壊れる可能性がありますので、外さないでください。